

## 医学英語論文講読演習 (Introduction to Scientific Literature)

### 【責任者/担当者】

〔英語〕作間 未織 講師

### 【目的】

- ・英語で情報を入手することは、全ての医師にとって生涯にわたり必要不可欠な能力であると認識する。
- ・医学英語論文を読む。
- ・医学英語論文の構成を理解する。
- ・医学英語論文の内容を批判的吟味し、情報の質を適切に評価する重要性を認識する。

### 【科目キーワード】

「医学(学術)論文(Scientific literature)」 「批判的吟味(Critical appraisal)」 「英語(English)」

### 【到達目標(アウトカム)】

- 論文検索データベースを用いて、医学英語論文を検索できる。
- 医学英語論文を理解するのに必要な基本的英単語を身につける。
- 医学英語論文の構成を述べることができる。
- 医学英語論文を論理的に読み、その質を適切に評価する。
- 医学英語論文から必要な情報を得ることができる。

### 【ディプロマ・ポリシーと授業科目の関連】

- ・安心・安全な医療に強い使命感と自律性を有し、優れた協調精神を持ってチーム医療の一員として社会の福祉に奉仕できる良医となるべき素養を有している。
- ・人文社会科学を含む幅の広い教養と国際性を身につけ、海外からの情報を積極的に利用できる語学力を有し、国際保健に貢献できる。
- ・豊かな人間性と生命の尊厳についての深い認識を有し、人の命と健康を守り、社会の福祉に奉仕する医師としての職責を自覚し、地域ならびに母校への帰属意識を有している。
- ・患者およびその家族の人権を守り、医師の義務や医療倫理を遵守するとともに、患者の安全を最優先し、患者の権利と生命の尊厳を守ることができる。
- ・人間の多様性を理解し、周囲の人々への温かい眼差しを持ち、共感できる豊かなコミュニケーション能力を有している。
- ・患者の痛み、苦しみ、悩みと機能障害を含め様々なハンディキャップを理解し、常に患者中心の立場に立つことができる。

- ・医学・医療の進歩と改善に資するために研究を遂行する意欲と生涯にわたり自己研鑽を続ける態度を有し、同僚・後輩への教育に労を惜しまない。
- ・患者の持つ様々な問題点を科学的かつ統合的に捉え、的確に判断し解決できる応用力と問題解決能力を有している。
- ・基本的な診察法、医療技術、救命救急法を修得しており、全身を総合的に診療するための実践的能力、ならびに医療安全と危機管理の能力を有している。

### 【概要ならびに履修方法】

少人数の演習形式。授業はグループワーク、ディスカッションが主体となる。学生は能動的に授業に参加し、積極的な発言が求められる。

### 【準備学修ならびにそれに要する時間】

演習中に指定される課題や論文について、グループまたは個別の学習を行う(4-5 時間程度)  
演習内容を復習し、翌日の演習に備えること(1 時間程度)。

### 【成績の評価方法・基準】

- ・全出席を前提とし、遅刻早退には減点を行う。態度不良の場合は単位を認めない。
- ・予習復習状況、理解度、積極的な発言などの真摯な授業参加態度(60%)と、課題(40%)で、総合的に評価する。
- ・再試験は行わない。

### 【学生への助言】

英語や医学論文に対する苦手意識があっても、予習復習を行い、積極的に授業に参加することで、論文の内容を理解し、医師が論文を論理的に読むことの重要性がわかるようになります。積極的に授業に参加してください。

### 【フィードバック方針】

希望者には、個別に解説を行う。

### 【オフィスアワー】

アポイントをとること。

### 【受講のルール、注意事項、その他】

許可のない録画、録音は慎むこと。

### 【教科書】

特になし

**【参考書】**

「査読者が教える採用される医学論文の書き方」森本剛 著(中山書店)2013年

**【連絡先】**

教育研究棟 5階 英語 作間未織 講師室